

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農地費 目：農地事業諸費

事業名 **新** 飛騨エアパーク施設保全対策事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農地整備課 事業管理係 電話番号：058-272-1111 (内 2669)

E-mail：c11431@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,266 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,266	0	0	0	0	0	0	0	1,266
決定額	1,266	0	0	0	0	0	0	0	1,266

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

飛騨エアパークは、飛騨地域の空の玄関として、航空輸送による農業振興や防災活動等の基地を目指し、平成7年度に開場した。その後、社会情勢等の変化により、平成10年度より農道離着陸場とヘリポートの管理を一元化し、多面的活用を行っている。なお、平成19年度より岐阜県災害時広域受援計画において、飛騨圏域における県広域防災拠点及び応援航空隊の活動拠点として位置づけられるなど、防災拠点としての期待が大きくなっている。

(2) 事業内容

施設を適正に維持管理するため、気象観測機器 (風向風速発信機、気圧計) の更新を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 100%

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	1,266	気象観測機器（風向風速発信機、気圧計）の更新
合計	1,266	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

○長期構想

1 新たな「成長・雇用戦略」の展開

(2) 未来につながる農業づくり

(2) 後年度の財政負担

なし

事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
飛騨エアパークに設置している気象観測機器（風向風速発信機、気圧計）を年度内に更新する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
事業実施箇所数	0 (R2)	(R)	(R)	0 (R2)	1 (R3)	0%
	(R)	(R)	(R)	(R)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

(前年度の取組)

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

(前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い 	
(評価) ○	飛騨エアパークは県行政財産であるため、県の関与は不可欠であり、事業の必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	施設が適正に運営管理され、おおよそ1,000回/年以上の利用がある。 平成29年度：1,016回（うち農産物空輸は1回） 平成30年度：1,035回（うち農産物空輸は0回） 令和元年度：752回（うち農産物空輸は0回）
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある 	
(評価) ○	農道離着陸場とヘリポートを一体的に管理するとともに、日常管理を（一社）飛騨エアパーク協会に委託し、管理の効率化を図っている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 次回更新の令和8年度まで適正に維持管理する必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 飛騨エアパークは岐阜県災害時広域受援計画において飛騨圏域の広域防災拠点に指定され、また、中部圏で東南海トラフ巨大地震などの大規模災害が起きた場合の後方支援基地となる広域防災拠点に位置づけられるなど、大規模災害時の広域防災拠点としての役割が大きくなっている。施設を適正に維持管理するためには、当該機器を定期的に更新する必要がある。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】
--	-------